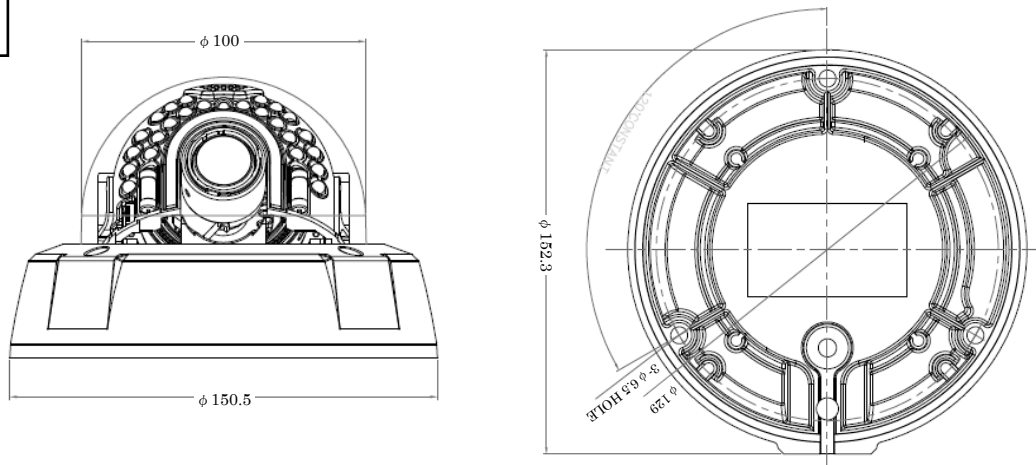


アナログフル HD 屋外対応ドームカメラ施工基準書(第2版)

機種名 TC-D1222WR、TC-D2222WRP

表記なき単位=mm

寸法図



規格

質量 約 0.9kg

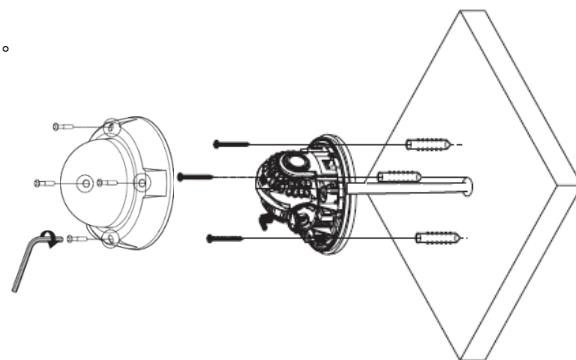
外壁施工例 1

使用部材

取付方法	設置用アンカー(付属)	推奨 コンクリートビス(付属していません)
取付ねじ	固定ねじ(付属)、設置用アンカー(付属)	コンクリートビス(M5X45 以上、ステンレス製)
使用数	3本	3本

施工手順

- 設置用アンカー(付属)を使用して取り付ける場合
 - 1) 設置面に直径約 7mm の穴を 3 箇所あけ、設置用アンカー(付属)を挿入する。
 - 2) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25mm 程度)をあける。
 - 3) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
 - 4) 固定ねじ(付属)を使い、接地面にカメラを固定する。
 - 5) 画角を決める。
 - 6) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
 - 7) 水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。
- コンクリートビス(M5X45 以上、ステンレス製)を使用して取り付ける場合
 - 1) 設置面にコンクリートビスに対応した下穴を 3 箇所あける。
 - 2) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径 25mm 程度)をあける。
 - 3) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
 - 4) コンクリートビス(M5X45 以上、ステンレス製)を使い、接地面にカメラを固定する。
 - 5) 画角を決める。
 - 6) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
 - 7) 水を抜くため下部は除いてカメラの周りにコーキングを行う。



アナログフル HD 屋外対応ドームカメラ施工基準書(第2版)

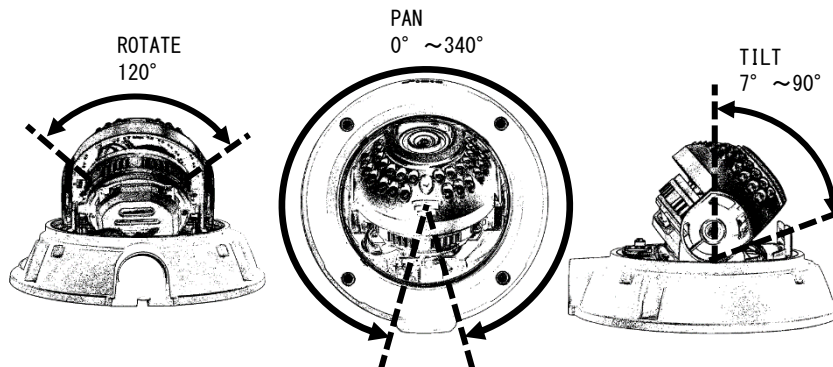
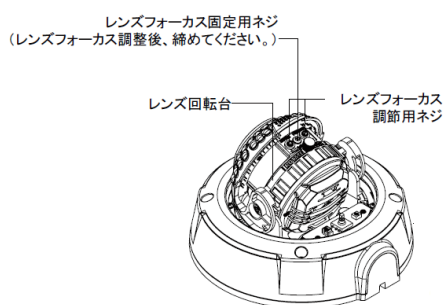
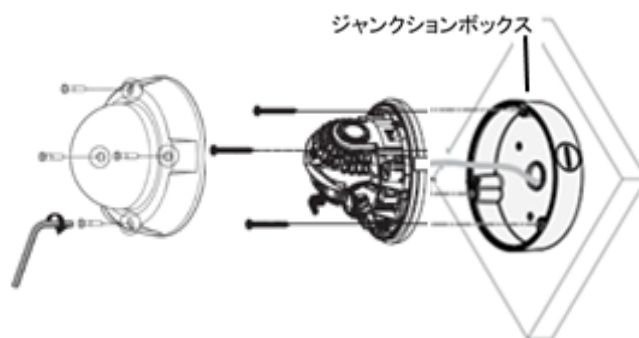
外壁施工例 2

使用部材

取付方法	ジャンクションボックス(別売)
使用数	1 個

施工手順

- 1) 設置面に直径約 7 mm の穴を 3 箇所あけ、設置用アンカー(付属)を挿入する。
- 2) 壁からケーブル類を引き出す。
- 3) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを外す。
- 4) 固定ねじ(付属)を使い、ジャンクションボックスにカメラを固定する。
- 5) 画角を決める。
- 6) L レンチ(付属)を使い、ドームカバーを取り付ける。
- 7) 水を抜くため下部は除いてジャンクションボックスの周りにコーキングを行う。



注意事項

1. 壁または天井の補強工事が必要かどうか確認すること。
2. 湿気を防ぐために、ドームカバーの中に乾燥剤(付属)を取り付けること。
3. ケーブル類は、絶縁処理および防水処理を確実に施すこと。
4. アクセサリの取付金具を使用する場合は、取付金具の施工基準書を参照すること。
5. フォーカス調整する際は、レンズフォーカス固定用ネジを緩めてから行い、調整後締めること。